

(公社) 日本監査役協会 スタッフ事業一覧

- ・監査役スタッフの設置状況： 監査役（会）設置会社で約41%、監査等委員会設置会社で約56%、指名委員会等設置会社で約92%がスタッフを設置（「2020年1～2月実施インターネットアンケート結果」より）
- ・当協会本部監査役スタッフ事業登録者数： 約190人（本部監査役スタッフ実務部会:約160人、本部監査役スタッフ研究会:約30人）
- ・当協会への「スタッフ登録」は無料。「監査役スタッフ研究会」、「監査役スタッフ実務部会」への登録は無料。
- ・「監査役スタッフ全国会議」、「監査役等スタッフ向け研修会」は有料（スタッフ登録に関係なく協会会員会社のスタッフは参加可）。
- ・各支部においても、本部に準じて活動を実施。

毎年7月に開催

※新たに着任した監査役スタッフを対象に、協会スタッフ事業の説明をはじめ、スタッフとしての役割、心構えなどの解説会を実施。

監査役スタッフ全国会議(有料)

スタッフ登録者宛ておよび各社監査役等宛(派遣方お願い)に案内を発信。スタッフのみ参加可。

全国の監査役スタッフが一堂に会し、毎年1回全国会議を開催。講演・シンポジウム、テーマ別分科会、研究会報告などを行っている。

2020年(於:福 岡) 開催中止

2019年(於:浜 松)「監査役監査への信頼確保のために一時代が要請する監査役の役割とスタッフの取組」:428名参加

2018年(於:京 都)「経営環境の変化と監査役スタッフの役割—内部統制の再検証—」:466名参加

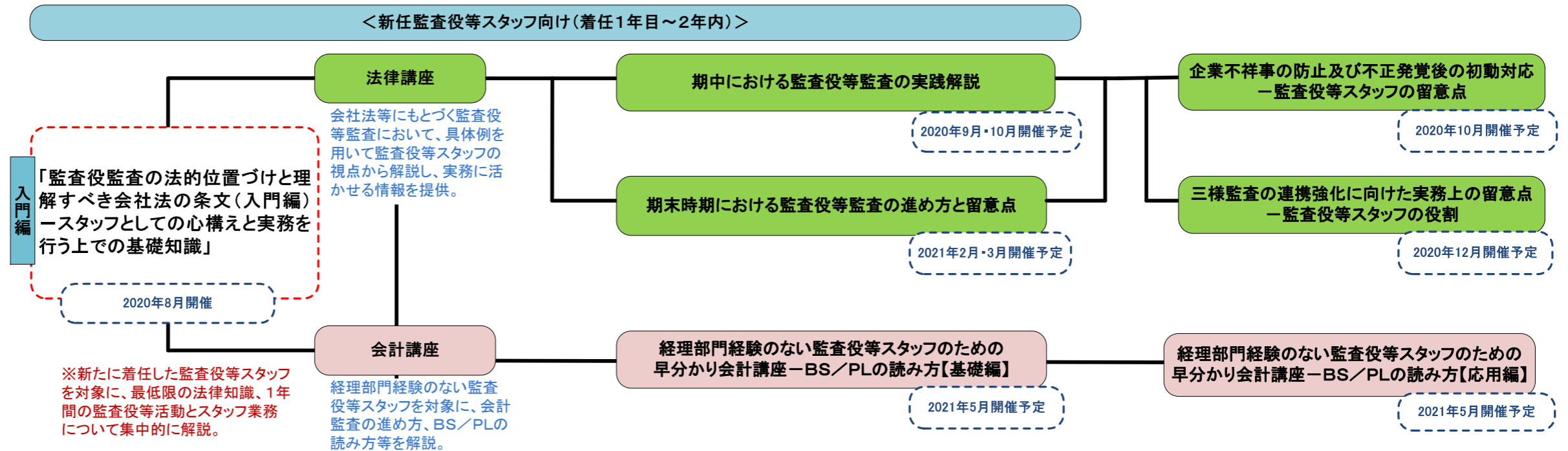
2017年(於:横 浜)「企業統治の実効性向上に向けて—監査役スタッフの役割と取組—」:486名参加

監査役等スタッフ向け研修会(有料)

下記、「スタッフ研修体系図」は2020年8月からの開催(予定含む)テーマです。テーマ・内容については、状況に応じて毎年適宜変更いたします。また、各支部についても本部に準じて開催しております。なお、新型コロナウイルスの感染状況次第では、会場での開催を中止するほか、日程を変更したり動画配信のみとする等の対応をさせていただく可能性がありますので、予めご了承ください。

新任監査役スタッフのための説明会

監査役等を法的・実務的にサポートするスキルを身につける。

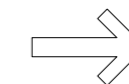


監査役スタッフ実務部会(登録制・無料)

各社による監査業務の情報・意見交換、監査事例の相互紹介などの交流を目的とする会を開催している。
本部:【登録者数】約160人 【年間開催数】6回程度

監査役スタッフ研究会(登録制・無料)

監査役等および監査役スタッフ業務に役立つような特定テーマについて研究を行い、その研究成果を取りまとめ発表(本部・関西支部)。
【本部研究テーマ】2020年度「多様な『監査役スタッフ像』に関する研究—その現状と課題—」
2019年度「『新オレンジ本』から読み解く監査役スタッフ業務の再整理(後編)」
2018年度「『新オレンジ本』から読み解く監査役スタッフ業務の再整理(前編)」
2017年度「監査役監査と監査役スタッフの業務(最終報告書)」
本部:【登録者数】2020年度末30人、2019年度末35人、2018年度末35人、2017年度末17人



《研究報告書の普及・浸透》
・協会ホームページに公表
・「監査役スタッフ全国会議」での取り上げ
・監査役等向け「講演会」での解説